

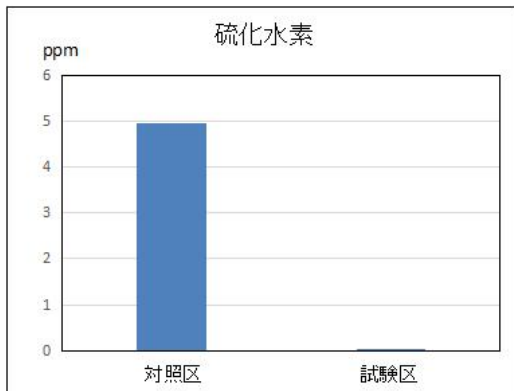
「バイオコート」による悪臭分解に関して

初めに

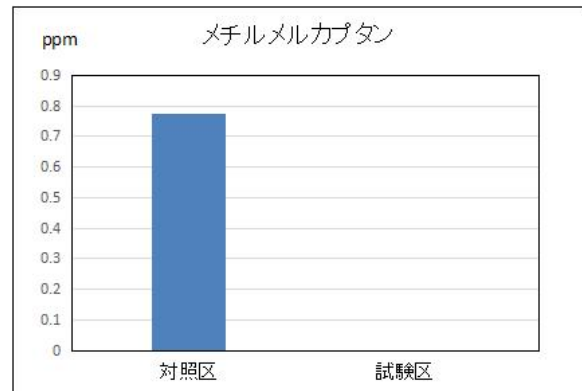
悪臭成分は硫黄系と低級脂肪酸に大きく別れます。微生物製剤「バイオコート」によるそれぞれの分解能力に関しては原菌体である液体「バイオコート・リキッド」によりその効果を下水汚泥である脱水ケーキから試験を行いました。

1. 硫黄系の悪臭分解

① 硫化水素

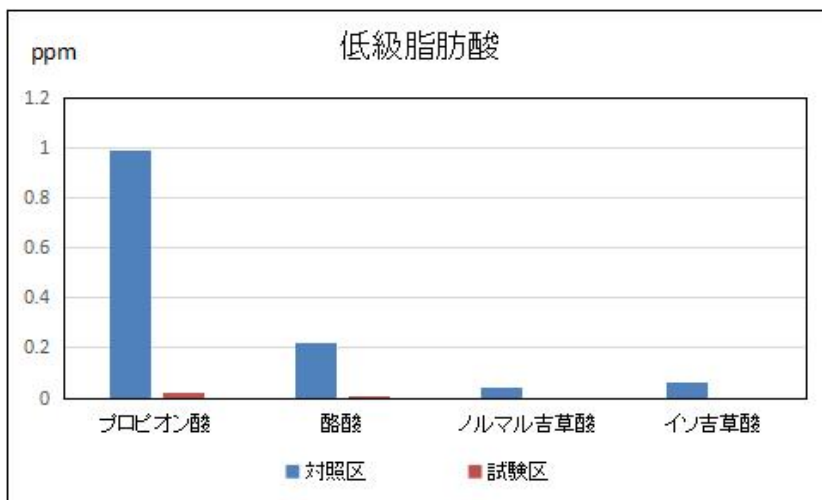


※対照区の硫化水素は 4.965ppm
※製剤を噴霧した後の試験区は
0.017ppm



※対照区のメチルメルカプタンは
0.774ppm
※製剤を噴霧した後の試験区は非検出。

2. 低級脂肪酸の悪臭分解



※対照区のプロピオン酸は 0.992ppm、酪酸は 0.223ppm、ノルマル吉草酸は 0.041ppm
イソ吉草酸は 0.06ppm。

※製剤を噴霧した後の試験区のプロピオン酸は 0.024ppm、酪酸は 0.009ppm、ノルマル吉草酸は非検出、イソ吉草酸は非検出。